

令和 6 年度 病院事業決算状況

都道府県名 沖縄県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	北部病院	2
-	中部病院	3
-	南部医療センター・こども医療センター	4
-	宮古病院	5
-	八重山病院	6
-	精和病院	7
沖縄県離島医療組合	久米島病院	8
沖縄県北部医療組合	公立沖縄北部医療センター	9

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名 沖縄県
市町村・組合名				
病院名	北部病院			
施設及び業務概況等				
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未	
病院区分	一般病院	不採算地区病院		
建物面積	18,252 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当	
診療科数	27	指定病院の状況	救臨感へ災地	
許可公営企業		看護配置	10:1	
DPC対象病院	対象	経営形態	直営	
		類似区分	300床以上~400床未満	

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	325	61.8	70.6	65.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	-	-	-
計	327	61.4	70.1	65.1
平均在院日数(一般病床のみ)		12.3	12.9	12.7

設立団体の状況		
人口(人)	1,467,480	
決算規模(千円)	839,088,656	
標準財政規模(千円)	418,842,692	
財政力指数	0.38002	
経常収支比率(%)	96.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.5
	将来負担比率(%)	24.2

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,998,676			
1 経常収益	6,982,540			
(1) 医業収益	5,828,820			
(うち修正医業収益)	5,687,093			
入院収益	4,199,696			
外来収益	1,390,489			
診療収入計	5,590,185			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	238,635			
(うち他会計負担金)	141,727			
(2) 医業外収益	1,153,720			
(うち国・都道府県補助金)	179,083			
(うち他会計補助・負担金)	746,459			
(うち長期前受金戻入)	191,728			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	16,136			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,751,969			
2 経常費用	7,700,428			
(1) 医業費用	7,453,087			
職員給与費	4,744,657	81.4	60.8	61.3
材料費	963,188	16.5	27.1	26.2
(うち薬品費)	328,713	5.6	14.8	14.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	622,414	10.7	11.8	11.2
減価償却費	352,774	6.1	8.6	8.5
経費	1,360,894	23.3	22.0	21.8
(うち委託料)	789,880	13.6	11.8	11.9
研究研修費	23,947			
資産減耗費	7,627			
(2) 医業外費用	247,341			
(うち支払利息)	2,859	-	0.9	0.9
(3) 特別損失	51,541			
経常損益	-717,888			
純損益	-753,293			
累積欠損金	225,295			
経常収支比率	90.7		93.0	92.2
医業収支比率	78.2		83.9	84.6
修正医業収支比率	76.3		81.0	81.8
他会計繰入金対経常収益比率	12.7		12.2	10.8
他会計繰入金対医業収益比率	15.2		14.3	12.4
他会計繰入金対総収益比率	12.7		12.3	10.7
実質収益対経常費用比率	79.1		81.6	82.3

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	61,562,188
1 固定資産	43,316,099
(1) 有形固定資産	41,886,592
(2) 無形固定資産	19,804
(3) 投資その他の資産	1,409,703
2 流動資産	18,246,089
(1) 現金及び預金	5,861,837
(2) 未収金及び未収収益	12,290,431
(3) 貸倒引当金()	791,895
(4) 貯蔵品	879,070
3 繰延資産	-
負債合計	65,739,901
1 固定負債	40,748,278
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	28,091,660
(2) その他の企業債	609,770
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	2,000,000
(5) 引当金	9,804,694
(6) リース債務	242,154
2 流動負債	12,374,370
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,720,656
(2) その他の企業債	106,590
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,058,988
(6) リース債務	138,310
(7) 一時借入金	60,000
(8) 未払金及び未払費用	6,155,387
(9) 前受金及び前受収益	1,020
3 繰延収益	12,617,253
(1) 長期前受金	53,300,673
(2) 長期前受金収益化累計額()	40,683,420
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-4,177,713
1 本金	1,878,585
2 剰余金	-6,056,298
(1) 資本剰余金	6,488,280
(2) 利益剰余金	-12,544,578
負債・資本合計	61,562,188
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	4,177,713
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	888,186	888,186
資本勘定繰入	136,862	136,862
計	1,025,048	1,025,048

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	24.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				沖縄県	
市町村・組合名					
病院名 中部病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓カ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	36,583 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	41	指定病院の状況	救臨が感へ災地		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	555	77.6	78.2	76.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	559	77.1	77.6	76.1
平均在院日数(一般病床のみ)		12.0	12.2	12.3

設立団体の状況		
人口(人)	1,467,480	
決算規模(千円)	839,088,656	
標準財政規模(千円)	418,842,692	
財政力指数	0.38002	
経常収支比率(%)	96.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.5
	将来負担比率(%)	24.2

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	19,730,120			
1 経常収益	19,562,967			
(1) 医業収益	17,013,623			
(うち修正医業収益)	16,556,554			
入院収益	12,390,297			
外来収益	3,962,219			
診療収入計	16,352,516			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	661,107			
(うち他会計負担金)	457,069			
(2) 医業外収益	2,549,344			
(うち国・都道府県補助金)	119,663			
(うち他会計補助・負担金)	1,265,004			
(うち長期前受金戻入)	942,213			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	167,153			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	22,839,819			
2 経常費用	22,260,202			
(1) 医業費用	21,318,904			
職員給与費	11,807,715	69.4	60.8	53.3
材料費	4,919,246	28.9	27.1	33.0
(うち薬品費)	2,514,284	14.8	14.8	18.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,281,729	13.4	11.8	14.1
減価償却費	1,048,662	6.2	8.6	7.4
経費	3,399,008	20.0	22.0	17.2
(うち委託料)	1,882,704	11.1	11.8	10.2
研究研修費	93,318			
資産減耗費	50,955			
(2) 医業外費用	941,298			
(うち支払利息)	65,468	0.4	0.9	0.7
(3) 特別損失	579,617			
経常損益	-2,697,235			
純損益	-3,109,699			
累積欠損金	-			
経常収支比率	87.9		93.0	94.3
医業収支比率	79.8		83.9	89.6
修正医業収支比率	77.7		81.0	87.6
他会計繰入金対経常収益比率	8.8		12.2	7.6
他会計繰入金対医業収益比率	10.1		14.3	8.5
他会計繰入金対総収益比率	8.7		12.3	7.6
実質収益対経常費用比率	80.1		81.6	87.1

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	61,562,188
1 固定資産	43,316,099
(1) 有形固定資産	41,886,592
(2) 無形固定資産	19,804
(3) 投資その他の資産	1,409,703
2 流動資産	18,246,089
(1) 現金及び預金	5,861,837
(2) 未収金及び未収収益	12,290,431
(3) 貸倒引当金()	791,895
(4) 貯蔵品	879,070
3 繰延資産	-
負債合計	65,739,901
1 固定負債	40,748,278
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	28,091,660
(2) その他の企業債	609,770
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	2,000,000
(5) 引当金	9,804,694
(6) リース債務	242,154
2 流動負債	12,374,370
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,720,656
(2) その他の企業債	106,590
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,058,988
(6) リース債務	138,310
(7) 一時借入金	60,000
(8) 未払金及び未払費用	6,155,387
(9) 前受金及び前受収益	1,020
3 繰延収益	12,617,253
(1) 長期前受金	53,300,673
(2) 長期前受金収益化累計額()	40,683,420
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-4,177,713
1 本金	1,878,585
2 剰余金	-6,056,298
(1) 資本剰余金	6,488,280
(2) 利益剰余金	-12,544,578
負債・資本合計	61,562,188
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	4,177,713
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,722,073	1,722,073
資本勘定繰入	557,142	557,142
計	2,279,215	2,279,215

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	24.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		沖縄県	
市町村・組合名			
病院名	南部医療センター・こども医療センター		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透し未訓力
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	42,714 m ²	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	51	指定病院の状況	救臨感へ災地輪
許可公営企業		看護配置	7:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	400床以上～500床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	433	77.8	84.3	83.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	5	58.9	56.3	61.0
感染症	6	-	-	-
計	444	76.5	82.9	82.3
平均在院日数(一般病床のみ)		11.6	12.6	12.4

設立団体の状況		
人口(人)	1,467,480	
決算規模(千円)	839,088,656	
標準財政規模(千円)	418,842,692	
財政力指数	0.38002	
経常収支比率(%)	96.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.5
	将来負担比率(%)	24.2

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	18,486,233			
1 経常収益	18,425,736			
(1) 医業収益	15,540,127			
(うち修正医業収益)	15,115,692			
入院収益	11,769,909			
外来収益	3,217,034			
診療収入計	14,986,943			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	553,184			
(うち他会計負担金)	424,435			
(2) 医業外収益	2,885,609			
(うち国・都道府県補助金)	211,084			
(うち他会計補助・負担金)	1,565,324			
(うち長期前受金戻入)	851,756			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	60,497			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	21,165,213			
2 経常費用	21,098,045			
(1) 医業費用	20,160,830			
職員給与費	11,845,092	76.2	60.8	58.1
材料費	4,020,736	25.9	27.1	29.1
(うち薬品費)	1,673,873	10.8	14.8	15.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,344,758	15.1	11.8	12.7
減価償却費	1,121,399	7.2	8.6	8.1
経費	3,071,235	19.8	22.0	18.7
(うち委託料)	1,591,254	10.2	11.8	10.4
研究研修費	79,767			
資産減耗費	22,601			
(2) 医業外費用	937,215			
(うち支払利息)	155,205	1.0	0.9	0.9
(3) 特別損失	67,168			
経常損益	-2,672,309			
純損益	-2,678,980			
累積欠損金	504,635			
経常収支比率	87.3		93.0	93.4
医業収支比率	77.1		83.9	87.3
修正医業収支比率	75.0		81.0	84.5
他会計繰入金対経常収益比率	10.8		12.2	9.8
他会計繰入金対医業収益比率	12.8		14.3	11.0
他会計繰入金対総収益比率	10.8		12.3	9.8
実質収益対経常費用比率	77.9		81.6	84.3

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	61,562,188
1 固定資産	43,316,099
(1) 有形固定資産	41,886,592
(2) 無形固定資産	19,804
(3) 投資その他の資産	1,409,703
2 流動資産	18,246,089
(1) 現金及び預金	5,861,837
(2) 未収金及び未収収益	12,290,431
(3) 貸倒引当金()	791,895
(4) 貯蔵品	879,070
3 繰延資産	-
負債合計	65,739,901
1 固定負債	40,748,278
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	28,091,660
(2) その他の企業債	609,770
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	2,000,000
(5) 引当金	9,804,694
(6) リース債務	242,154
2 流動負債	12,374,370
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,720,656
(2) その他の企業債	106,590
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,058,988
(6) リース債務	138,310
(7) 一時借入金	60,000
(8) 未払金及び未払費用	6,155,387
(9) 前受金及び前受収益	1,020
3 繰延収益	12,617,253
(1) 長期前受金	53,300,673
(2) 長期前受金収益化累計額()	40,683,420
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-4,177,713
1 本金	1,878,585
2 剰余金	-6,056,298
(1) 資本剰余金	6,488,280
(2) 利益剰余金	-12,544,578
負債・資本合計	61,562,188
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	4,177,713
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,989,759	1,989,759
資本勘定繰入	957,606	957,606
計	2,947,365	2,947,365

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	24.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
 うち他会計負担金を除いたものと医業外収益から
 他会計補助・負担金を除いたもの合計で、
 実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
 占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				沖縄県	
市町村・組合名					
病院名 宮古病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I未訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	20,410 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	25	指定病院の状況	救臨感へ災地		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	200床以上~300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	226	82.0	79.3	66.9
療養	-	-	-	-
結核	3	1.7	5.2	4.7
精神	45	76.6	76.6	82.9
感染症	3	-	4.6	191.1
計	277	79.4	77.2	70.2
平均在院日数(一般病床のみ)		12.7	12.5	12.0

設立団体の状況		
人口(人)	1,467,480	
決算規模(千円)	839,088,656	
標準財政規模(千円)	418,842,692	
財政力指数	0.38002	
経常収支比率(%)	96.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.5
	将来負担比率(%)	24.2

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7,680,003			
1 経常収益	7,673,968			
(1) 医業収益	5,823,600			
(うち修正医業収益)	5,681,873			
入院収益	3,892,330			
外来収益	1,706,346			
診療収入計	5,598,676			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	224,924			
(うち他会計負担金)	141,727			
(2) 医業外収益	1,850,368			
(うち国・都道府県補助金)	191,724			
(うち他会計補助・負担金)	977,609			
(うち長期前受金戻入)	623,891			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	6,035			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,942,287			
2 経常費用	8,899,562			
(1) 医業費用	8,502,050			
職員給与費	4,696,096	80.6	60.8	66.2
材料費	1,409,023	24.2	27.1	21.2
(うち薬品費)	713,808	12.3	14.8	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	692,398	11.9	11.8	10.1
減価償却費	588,452	10.1	8.6	9.5
経費	1,767,350	30.3	22.0	28.6
(うち委託料)	1,057,987	18.2	11.8	14.4
研究研修費	34,287			
資産減耗費	6,842			
(2) 医業外費用	397,512			
(うち支払利息)	50,881	0.9	0.9	1.0
(3) 特別損失	42,725			
経常損益	-1,225,594			
純損益	-1,262,284			
累積欠損金	9,760,472			
経常収支比率	86.2		93.0	89.9
医業収支比率	68.5		83.9	79.3
修正医業収支比率	66.8		81.0	75.9
他会計繰入金対経常収益比率	14.6		12.2	14.1
他会計繰入金対医業収益比率	19.2		14.3	17.0
他会計繰入金対総収益比率	14.6		12.3	14.6
実質収益対経常費用比率	73.7		81.6	77.2

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	61,562,188
1 固定資産	43,316,099
(1) 有形固定資産	41,886,592
(2) 無形固定資産	19,804
(3) 投資その他の資産	1,409,703
2 流動資産	18,246,089
(1) 現金及び預金	5,861,837
(2) 未収金及び未収収益	12,290,431
(3) 貸倒引当金()	791,895
(4) 貯蔵品	879,070
3 繰延資産	-
負債合計	65,739,901
1 固定負債	40,748,278
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	28,091,660
(2) その他の企業債	609,770
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	2,000,000
(5) 引当金	9,804,694
(6) リース債務	242,154
2 流動負債	12,374,370
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,720,656
(2) その他の企業債	106,590
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,058,988
(6) リース債務	138,310
(7) 一時借入金	60,000
(8) 未払金及び未払費用	6,155,387
(9) 前受金及び前受収益	1,020
3 繰延収益	12,617,253
(1) 長期前受金	53,300,673
(2) 長期前受金収益化累計額()	40,683,420
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-4,177,713
1 本金	1,878,585
2 剰余金	-6,056,298
(1) 資本剰余金	6,488,280
(2) 利益剰余金	-12,544,578
負債・資本合計	61,562,188
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	4,177,713
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,119,336	1,119,336
資本勘定繰入	279,350	279,350
計	1,398,686	1,398,686

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	24.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				沖縄県	
市町村・組合名					
病院名 八重山病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透未訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	23,480 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	24	指定病院の状況	救臨感へ災		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	255	66.1	65.5	64.7
療養	-	-	-	-
結核	6	-	1.5	-
精神	38	41.1	41.3	38.0
感染症	3	-	-	-
計	302	61.0	60.5	59.5
平均在院日数(一般病床のみ)		16.7	11.4	12.2

設立団体の状況		
人口(人)	1,467,480	
決算規模(千円)	839,088,656	
標準財政規模(千円)	418,842,692	
財政力指数	0.38002	
経常収支比率(%)	96.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.5
	将来負担比率(%)	24.2

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7,200,617			
1 経常収益	7,186,102			
(1) 医業収益	5,339,125			
(うち修正医業収益)	5,197,398			
入院収益	3,298,341			
外来収益	1,768,079			
診療収入計	5,066,420			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	272,705			
(うち他会計負担金)	141,727			
(2) 医業外収益	1,846,977			
(うち国・都道府県補助金)	249,461			
(うち他会計補助・負担金)	999,953			
(うち長期前受金戻入)	540,512			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	14,515			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,858,470			
2 経常費用	8,687,564			
(1) 医業費用	8,295,994			
職員給与費	4,471,604	83.8	60.8	61.3
材料費	1,269,568	23.8	27.1	26.2
(うち薬品費)	550,603	10.3	14.8	14.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	718,407	13.5	11.8	11.2
減価償却費	822,728	15.4	8.6	8.5
経費	1,683,716	31.5	22.0	21.8
(うち委託料)	991,686	18.6	11.8	11.9
研究研修費	34,013			
資産減耗費	14,365			
(2) 医業外費用	391,570			
(うち支払利息)	63,296	1.2	0.9	0.9
(3) 特別損失	170,906			
経常損益	-1,501,462			
純損益	-1,657,853			
累積欠損金	5,496,884			
経常収支比率	82.7		93.0	92.2
医業収支比率	64.4		83.9	84.6
修正医業収支比率	62.6		81.0	81.8
他会計繰入金対経常収益比率	15.9		12.2	10.8
他会計繰入金対医業収益比率	21.4		14.3	12.4
他会計繰入金対総収益比率	15.9		12.3	10.7
実質収益対経常費用比率	69.6		81.6	82.3

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	61,562,188
1 固定資産	43,316,099
(1) 有形固定資産	41,886,592
(2) 無形固定資産	19,804
(3) 投資その他の資産	1,409,703
2 流動資産	18,246,089
(1) 現金及び預金	5,861,837
(2) 未収金及び未収収益	12,290,431
(3) 貸倒引当金()	791,895
(4) 貯蔵品	879,070
3 繰延資産	-
負債合計	65,739,901
1 固定負債	40,748,278
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	28,091,660
(2) その他の企業債	609,770
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	2,000,000
(5) 引当金	9,804,694
(6) リース債務	242,154
2 流動負債	12,374,370
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,720,656
(2) その他の企業債	106,590
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,058,988
(6) リース債務	138,310
(7) 一時借入金	60,000
(8) 未払金及び未払費用	6,155,387
(9) 前受金及び前受収益	1,020
3 繰延収益	12,617,253
(1) 長期前受金	53,300,673
(2) 長期前受金収益化累計額()	40,683,420
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-4,177,713
1 本金	1,878,585
2 剰余金	-6,056,298
(1) 資本剰余金	6,488,280
(2) 利益剰余金	-12,544,578
負債・資本合計	61,562,188
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	4,177,713
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,139,874	1,141,680
資本勘定繰入	308,843	308,843
計	1,448,717	1,450,523

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	24.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				沖縄県	
市町村・組合名					
病院名 精和病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能			
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	10,269 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	5	指定病院の状況	臨感		
許可公営企業		看護配置	15:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	精神病院		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	4	-	-	-
精神	246	56.4	50.7	47.4
感染症	-	-	-	-
計	250	55.5	49.9	46.7
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	1,467,480	
決算規模(千円)	839,088,656	
標準財政規模(千円)	418,842,692	
財政力指数	0.38002	
経常収支比率(%)	96.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.5
	将来負担比率(%)	24.2

損益計算書 (千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	2,224,823				
1 経常収益	2,212,888				
(1) 医業収益	1,378,735				
(うち修正医業収益)	1,378,735				
入院収益	959,503				
外来収益	391,735				
診療収入計	1,351,238				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	27,497				
(うち他会計負担金)	-				
(2) 医業外収益	834,153				
(うち国・都道府県補助金)	1,073				
(うち他会計補助・負担金)	738,465				
(うち長期前受金戻入)	69,696				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	11,935				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	2,701,298				
2 経常費用	2,697,255				
(1) 医業費用	2,629,937				
職員給与費	1,896,364	137.5	60.8	108.5	
材料費	266,642	19.3	27.1	9.4	
(うち薬品費)	181,847	13.2	14.8	6.3	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	26,562	1.9	11.8	1.4	
減価償却費	96,699	7.0	8.6	12.6	
経費	360,058	26.1	22.0	34.8	
(うち委託料)	192,554	14.0	11.8	15.4	
研究研修費	9,501				
資産減耗費	673				
(2) 医業外費用	67,318				
(うち支払利息)	1,280	0.1	0.9	2.1	
(3) 特別損失	4,043				
経常損益	-484,367				
純損益	-476,475				
累積欠損金	1,958,375				
経常収支比率	82.0		93.0	95.5	
医業収支比率	52.4		83.9	60.3	
修正医業収支比率	52.4		81.0	57.7	
他会計繰入金対経常収益比率	33.4		12.2	35.6	
他会計繰入金対医業収益比率	53.6		14.3	58.4	
他会計繰入金対総収益比率	33.2		12.3	35.3	
実質収益対経常費用比率	54.7		81.6	61.5	

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	61,562,188
1 固定資産	43,316,099
(1) 有形固定資産	41,886,592
(2) 無形固定資産	19,804
(3) 投資その他の資産	1,409,703
2 流動資産	18,246,089
(1) 現金及び預金	5,861,837
(2) 未収金及び未収収益	12,290,431
(3) 貸倒引当金()	791,895
(4) 貯蔵品	879,070
3 繰延資産	-
負債合計	65,739,901
1 固定負債	40,748,278
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	28,091,660
(2) その他の企業債	609,770
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	2,000,000
(5) 引当金	9,804,694
(6) リース債務	242,154
2 流動負債	12,374,370
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,720,656
(2) その他の企業債	106,590
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,058,988
(6) リース債務	138,310
(7) 一時借入金	60,000
(8) 未払金及び未払費用	6,155,387
(9) 前受金及び前受収益	1,020
3 繰延収益	12,617,253
(1) 長期前受金	53,300,673
(2) 長期前受金収益化累計額()	40,683,420
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-4,177,713
1 本金	1,878,585
2 剰余金	-6,056,298
(1) 資本剰余金	6,488,280
(2) 利益剰余金	-12,544,578
負債・資本合計	61,562,188
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	4,177,713
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	738,465	738,465
資本勘定繰入	56,875	56,875
計	795,340	795,340

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	24.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		沖縄県	
市町村・組合名	沖縄県離島医療組合		
病院名	久米島病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	4,481 m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	14	指定病院の状況	救
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	指定管理者(利用料金制)
		類似区分	50床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	40	58.8	58.9	47.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	40	58.8	58.9	47.4
平均在院日数(一般病床のみ)		10.8	9.3	9.4

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	336,664			
1 経常収益	333,998			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	333,998			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	245,917			
(うち長期前受金戻入)	88,081			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	2,666			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	334,489			
2 経常費用	334,489			
(1) 医業費用	324,019			
職員給与費	20,907	-	60.8	92.5
材料費	-	-	27.1	14.2
(うち薬品費)	-	-	14.8	7.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.8	5.8
減価償却費	84,071	-	8.6	13.4
経費	214,705	-	22.0	47.6
(うち委託料)	2,733	-	11.8	23.6
研究研修費	-			
資産減耗費	4,336			
(2) 医業外費用	10,470			
(うち支払利息)	8,092	-	0.9	0.9
(3) 特別損失	-			
経常損失	-491			
純損益	2,175			
累積欠損金	471,542			
経常収支比率	99.9		93.0	95.6
医業収支比率	-		83.9	59.3
修正医業収支比率	-		81.0	54.4
他会計繰入金対経常収益比率	73.6		12.2	36.9
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.3	63.1
他会計繰入金対総収益比率	73.0		12.3	36.8
実質収益対経常費用比率	26.3		81.6	60.3

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	1,220,004
1 固定資産	1,138,456
(1) 有形固定資産	1,137,677
(2) 無形固定資産	779
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	81,548
(1) 現金及び預金	81,048
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	1,483,534
1 固定負債	363,427
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	358,196
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	5,231
(6) リース債務	-
2 流動負債	125,912
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	124,721
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	994,195
(1) 長期前受金	1,084,941
(2) 長期前受金収益化累計額()	90,746
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-263,530
1 本金	14,139
2 剰余金	-277,669
(1) 資本剰余金	193,873
(2) 利益剰余金	-471,542
負債・資本合計	1,220,004
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	263,530
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	243,176	245,917
資本勘定繰入	82,294	143,353
計	325,470	389,270

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		沖縄県	
市町村・組合名	沖縄県北部医療組合		
病院名	公立沖縄北部医療センター		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	否
DPC対象病院	-	経営形態	-
		類似区分	建設中

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	98,015			
1 経常収益	98,015			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	98,015			
(うち国・都道府県補助金)	749			
(うち他会計補助・負担金)	97,136			
(うち長期前受金戻入)	75			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	89,492			
2 経常費用	89,492			
(1) 医業費用	88,671			
職員給与費	79,743	-	60.8	-
材料費	-	-	27.1	-
(うち薬品費)	-	-	14.8	-
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.8	-
減価償却費	75	-	8.6	-
経費	8,853	-	22.0	-
(うち委託料)	340	-	11.8	-
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	821			
(うち支払利息)	-	-	0.9	-
(3) 特別損失	-			
経常損益	8,523			
純損益	8,523			
累積欠損金	-			
経常収支比率	109.5		93.0	104.1
医業収支比率	-		83.9	-
修正医業収支比率	-		81.0	-
他会計繰入金対経常収益比率	99.1		12.2	99.4
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.3	-
他会計繰入金対総収益比率	99.1		12.3	99.4
実質収益対経常費用比率	1.0		81.6	0.6

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	856,650
1 固定資産	499,839
(1) 有形固定資産	499,839
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	356,811
(1) 現金及び預金	28,675
(2) 未収金及び未収収益	328,105
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	31
3 繰延資産	-
負債合計	827,133
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	327,294
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	327,244
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	499,839
(1) 長期前受金	499,914
(2) 長期前受金収益化累計額()	75
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	29,517
1 資本金	-
2 剰余金	29,517
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	29,517
負債・資本合計	856,650
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	97,136
資本勘定繰入	-	1
計	-	97,137

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。